

# かねさわ

金沢学区コミュニティ推進会

第146号

令和3年1月1日

企画・編集：広報部 発行責任者：泉 聡二  
事務局：Tel(36)3985 Fax(36)2677  
メールアドレス：c-kanesa@net1.jway.ne.jp  
ホームページ：http://www.net1.jway.ne.jp/c-kanesa

## 希望



元気いっぱい金の沢小学校の子どもたち

本年もよろしくお願ひ致します  
令和3年元旦

金沢学区コミュニティ推進会

**新しい年を迎えて**  
「支え合いのまち ひたち」を目指して！  
金沢学区コミュニティ推進会会長 泉 聡二



新年あけましておめでとう  
ございます。

令和3年の新春を迎え、金沢学区コミュニティ推進会の皆さまのご繁栄を心からお慶び申し上げます。あわせて日頃のご支援ご協力に深く感謝申し上げます。

令和2年度の行事は、コロナ禍により夏まつり、敬老会、生活安全のつどい、住民文化祭などを実施することができませんでした。

金沢学区コミュニティ推進会では、「自分の地域は自分の創意と工夫でつくりあげる」という基本理念に立ち、住民全員が当事者という意識の共有化を図りながら、互いに支え合う“共助の再構築”すなわち『コミュニティ活動を中心とした支え合いのま

ちひたち』を目指して、日々活動に取り組んでおります。

今年も、ひとりでも多くの方が、金沢学区コミュニティ推進会の行事に参加して頂けるように、役員・幹事一同英知を集め、各種行事の3密対策を図り推進して参りますので、皆様の更なるご協力をお願い致します。

最後に、皆様とご家族のご隆昌とご健勝を祈念し、新年の挨拶とさせていただきます。

### 丑(うし)年の話

丑(うし、ちゅう)は紐(ちゅう；「ひも」「からむ」の意味)で、芽が種子の中に生じて、まだ伸びることができない状態を表している。



後に、覚えやすくするために動物の牛が割り当てられた。丑年生まれの人は公平で粘り強いとされる。

(写真は鴨志田京子さんの作品)

## ～年末恒例のジャンボ門松づくり～

12月13日(日)、交流センター玄関前に門松が飾られました。

門松はすべてが手作りで、地域の協力者と交流センター関係者十数名により1日かかりで作り上げました。ご近所の有志の方からご提供いただいた竹の切り出し、注連縄用の藁すき、若松、高野槇の手配等々1ヶ月程前より少しずつ準備しました。

12月13日は鬼宿日(きしゅくにち)と呼ばれ鬼が出歩かない日とされるため、交流センターでは12月13日が門松づくりの恒例となっています。

金沢学区にお住まいの皆さまの健康と、地域発展をお守りいただくよう、その年の歳神様をお迎えするための目印となるジャンボ門松の完成です。

今回は、特に新型コロナウイルスを払い、打ち勝てることの願いも込めて作り上げました。

(金沢交流センター運営委員会)



竹の切り出し



手順通り作り直した



みごとに完成しました

## 日立市社会福祉協議会 「会長顕彰」

### ボランティア活動3名が表彰

日立市社会福祉協議会「会長顕彰式」で、次の3名の方々が表彰されました。

多年にわたり、ボランティアふれあい活動員として、おもちゃライブラリー活動を通して、子供たちの健やかな成長の支援に、努めてきた功績が認められたものです。

今後も一層のご活躍が期待されます。



鈴木 正子さん  
(台原団地支部)



石黒 裕子さん  
(末広町)



太田 圭代さん  
(台原団地支部)

## 俳句

- ・ 初鏡 残りの七十路 紅をひく  
台原団地支部 竹田都
- ・ 好きな道 好きに歩いて春めける  
台原団地支部 竹田都
- ・ 笑うこと語り合うこと 初電話  
坂下り海浮き上がる元旦かな  
根道ヶ丘団地支部 古川ヨシエ
- ・ 初日の出 太平洋の波に燃ゆ  
夢を追ふ人それぞれ 年明けけり  
根道ヶ丘団地支部 跡部ふみえ

・ 磯前の鳥居の先に昇りゆく  
初日に祈るコロナ消える日  
金沢団地支部 湯佐けい子

・ 森の中 足もとに鳩 走るリス  
秋の雲見て 五千歩 二時間  
マスクして検温をしてコミセンに  
演奏流る「いつでも夢を」  
演奏流る「いつでも夢を」  
金沢団地支部 関本幸子

・ ブラウスの端切れで作りし柄マスク  
ファッションにしてコロナはね返す  
金沢団地支部 関本幸子

・ 窮屈そうにビニール袋に詰められて  
「おてんば娘」といふ名のみかん  
切干し大根ちりちり縮む  
天気図に冬の縦縞あらわれて

・ 福寿草 家族のやうにかたまりて  
ここは日だまり陽の匂ひする  
切干し大根ちりちり縮む  
天気図に冬の縦縞あらわれて

## 短歌

### かねさわ 文芸

## 金沢幼稚園児とのふれあい交流会

### 歌とダンスとお遊びで盛り上がり

11月9日(月)、金沢幼稚園児との最後の「ふれあい交流会」が開催されました。

金沢幼稚園は来年度に閉園となるため、地域の方との最後の交流会となりました。

7名の園児達のかわいい笑顔、元気な歌声とダンス発表を見せていただきました。

## 長い間の交流会ありがとうございました！

「お店屋さんごっこ」では、手作りの品物を私達に売る様子は、嬉しそうでのびのびと子供らしい姿でした。

長い間、交流会をしていただきありがとうございました。元気で明るく、人にやさしい子に育てて欲しいと願っております。

(ボランティアふれあい活動部)



## 「特集」 グリーンスローモビリティ活動

「グリーンスローモビリティ(以下グリスロ)」とは、時速20km未満で公道を走る電動の4人乗り以下のモビリティ(移動手段)のことです。

金沢団地で11月2日から、高齢化社会に対応した新たな交通手段として、4人乗り電動カートと乗り合いタクシーを組み合わせたグリスロの実証実験を始めました。

当団地の高齢化率は50%以上と非常に高い一方でマイカーの依存率が高く、この先運転免許の返納が加速度的に増えた場合、いかに移動手段を確保するのかという危機感があります。

令和元年12月には「金沢団地グリーンスローモビリティ実証実験推進委員会」を立ち上げ、日立市、

## 団地内移動を電動カートで支援！

委託先の日立製作所、茨城県そして当金沢団地の4者による活動を開始しました。

住民の皆様にご理解を頂くため、他地域でのグリスロの動画を紹介しました。次に住民全員を対象としたアンケート調査、住民説明会と準備を進めました。11月2日にグリスロの出発式を行い、29日までの4週間に亘る実証実験を行いました。

今後は、この実験で気づいた事や得られた諸データを元に二回目のアンケート調査を実施し、次年度以降の活動につなげ、その先にある本格運行を目指して関係者一丸となって邁進していく所存です。

ご協力ご支援をよろしくお願い致します。

(金沢団地グリスロ活用委員会委員長 高井勉)



グリスロについて説明する高井委員長



出発式での小川春樹市長の挨拶



電動カートに試乗し出発する市長



体験試乗会での応援コンサート

# 「特集」 新型コロナウイルスに負けるな！金沢学区 みんなでCOVID-19を克服しよう！

新型コロナウイルス感染症は、全世界を巻き込んで経済活動から人の移動を制限している。これからの人類の生き方も新型コロナウイルスとうまく付き合っていくことになるのだろうか。ワクチンがうまく開発されて元の世界の活動に戻ることができるのだろうか。今年に延期した東京オリンピックは無事に開催できるのだろうか。いや、もっと身近な事柄で、私たちのコミュニティ活動はどうなっていくのだろうか。

令和2年度の金沢学区コミュニティ推進会の活動は新型コロナウイルスの大きな制限を受けました。4月下旬～5月中旬まで交流センターの閉鎖、7月上旬～9月下旬までの利用制限などを乗り越えてきました。利用団体の皆さんも交流センターが決めた感染防止対策のほか利用団体ごとに感染工夫をして活動してきました。8月下旬には日立市の感染者が増加して危機的な状況が懸念されました。

しかし、感染防止対策を徹底的に協力していただいた皆さんのおかげで、金沢学区コミュニティ推進会は、活動を続けることができています。この間、感染防止対策のため、各種行事について、夏まつり、ふれあいハイキング、生活安全のつどい、文化祭等の催し物を中止せざるを得なく、皆さんにはつらい思いを我慢していただきました。

こうした中でも各利用団体はそれぞれに新型コロナウイルス感染防止対策を工夫して活動しました。オカリナの会は段ボールを利用した手作りの卓上フェースガードで練習しました。金沢音楽集団は、人数を制限して7月と11月にミニコンサートを開き、家に閉じこもっている人を対象に若いころを思い出させるメロディーを披露しました。

今後とも、みんなで協力してコロナ感染防止を図りましょう。 (金沢学区コミュニティ推進会)



卓上ガードを工夫したオカリナの会の皆さん



皆さんに元気を！金沢音楽集団ミニコンサート

さて令和3年を迎えますが、昨年度のうっぷんを晴らすように各種団体の活動を積極的にして、〇〇祭の時には元気よく日頃の成果を出せるように頑張りましょう。

## 令和元年度の活動状況より



お花見会

敬老会

移動学習



夏まつり

グラウンドゴルフ大会

生活安全のつどい

文化祭

おもちゃライブラリー

みんなで遊ぼう会



元気っ子



ミニ運動会

第12回住民芸術祭

芸能祭